



平成22年11月5日

各位

会社名 株式会社 葵プロモーション
 代表者 代表取締役社長 藤原 次彦
 (コード番号9607 東証第一部)
 問合せ先 専務取締役 八重樫 悟
 TEL03(3779)8000

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成22年5月17日に公表した業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正 平成23年3月期第2四半期累計期間(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結業績予想

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり当期純利益(円)
前回発表予想(A)	6,590	280	250	100	8.43
今回修正予想(B)	7,110	494	359	207	17.51
増減額(B-A)	520	214	109	107	-
増減率	7.9	76.4	43.6	107.0	-
(ご参考)前期(平成22年3月期第2四半期)実績	6,148	84	△101	△59	△4.97

(2) 個別業績予想

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり当期純利益(円)
前回発表予想(A)	4,500	150	175	75	6.32
今回修正予想(B)	4,896	304	343	52	4.39
増減額(B-A)	396	154	168	△23	-
増減率	8.8	102.7	96.0	△30.7	-
(ご参考)前期(平成22年3月期第2四半期)実績	4,241	53	77	9	0.78

2. 業績予想修正の理由

(1) 連結業績予想

景気回復の勢いが一段と緩やかになっているわが国経済の動きを反映し、広告需要は底を打ったものの大きく回復するには至っておりませんが、その中で当社が主力とするテレビコマーシャルの需要は回復基調を維持しております。このような環境の中でありまして、当社グループでは、引き続き、制作原価率の抑制、コストの削減等による収益力の強化と、グループ全体の営業体制強化に努め、全社を挙げてより一層の業績の改善に努めてまいりました。この結果、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益とも前回発表予想を上回る見込みです。

(2) 個別業績予想

上記の理由から、個別業績も、売上高、営業利益、経常利益とも前回発表予想を上回る見込みですが、四半期純利益につきましては、本日発表の「特別損失の計上に関するお知らせ」のとおり、特別損失を計上することから、前回発表予想を下回る見込みです。

なお、連結および個別の通期業績予想につきましては、第2四半期累計期間の業績が当初予想を上回って推移しているものの、今後の経済情勢等を考慮し、概ね当初予想通りの業績となる見込みであり、前回公表の予想数値に変更はありません。

(注) 上記の予想は発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上